

令和7年1月16日

お客様各位

日本化薬株式会社
アグロ事業部「ダイアジノン[®]MC」農薬登録取得のお知らせ

拝啓

時下ますます御清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、このたび、日本化薬株式会社は、新規殺虫剤「ダイアジノン[®]MC」の農薬登録を2025年1月15日付で取得しましたのでお知らせいたします。

本剤は、

1. 速効性、広スペクトラムを持つ有機リン系殺虫成分「ダイアジノン」を有効成分とする新規散布剤
2. 高分子膜に包むことで、普通物化・臭いを軽減
3. 再評価新基準に合致し、ダイアジノン水和剤34対比で人畜・環境への影響を軽減

以上の特長を活かし、広くご愛用頂けますよう普及販売に努めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

敬具

記

■登録内容

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	有効成分と含量
第24937号	ダイアジノン [®] MC	ダイアジノン マイクロカプセル剤	ダイアジノン…30.0%

ダイアジノンは日本化薬(株)の登録商標

■適用病害虫の範囲と使用方法、注意事項

別紙をご参照ください。

■本剤に関するお問い合わせ先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル
日本化薬(株) アグロ事業部 営業部 マーケティング担当
電話：03-6731-5321 FAX：050-3730-0682

(別紙)

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイジノンを含む農薬の総使用回数
りんご	クワコカイガラムシ若齢幼虫 シクイムシ類 リンゴワタムシ	1500倍	200~700L /10a	収穫30日前 まで	2回以内	散布	4回以内
なし	コカカイガラムシ類			収穫14日前 まで			6回以内 (休眠期は1回以内)
もも	ウミノカイガラムシ モモコブキアラムシ			収穫21日前 まで			4回以内
おうとう	ウミノカイガラムシ						2回以内
すもも	スモモヒメシクイ			収穫45日前 まで			4回以内
かき	フジコカカイガラムシ						

使用期限：4年

農薬の使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) 貯蔵中に分離が生じることがあるので、使用直前に容器をよく振って使用すること。
- (3) 本剤の散布薬液は希釈調製後できるだけ速やかに使用すること。
希釈調製後に静置しておいた場合は、散布前に十分攪拌すること。
- (4) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- (5) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

農薬使用者に係る注意事項

- (1) 誤飲などのないよう注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2) 本剤の解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤がある。
- (3) 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用すること。作業後はうがいをすること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

蜜蜂に係る注意事項

- (1) ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
- (2) 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけること。
- (3) 関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。

生活環境動植物に関する注意事項

- (1) 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- (2) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

農薬の貯蔵上の注意事項

直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。